

MUJI 無印良品

ベッドフレーム用クッションパーツ

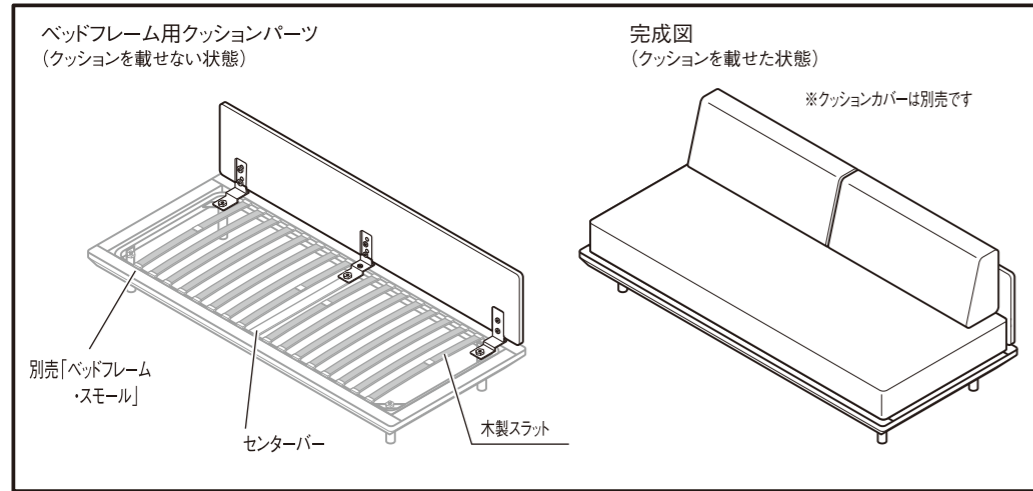
組立・取扱説明書 保存用

- お買い上げありがとうございます。
- 組立て、ご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は必ず保管してください。

注意 組立ての前に必ずお読みください

- ※ 組立てに十分な場所を確保し、敷物等を敷いて床や既存の家具に傷が付かない様、注意して行ってください。
- ※ 組立ては必ず2人以上で行ってください。
- ※ フィッティングパーツ取付けに「電動工具」は使用しないでください。
- ※ ドライバーは付属されておりません。お手持ちのプラスドライバーをお使いください。

完成図 ※別売「ベッドフレーム・スモール」と組合わせてご使用ください。



パーツリスト

01 背板	02 背クッション
X1	X2
03 座クッション	
X1	上下の方向性があります。「この面を上にしてカバーに入れてください」と書かれたタグが上になるように置いてください。

フィッティングパーツリスト

■ 脚 / サポートパーツ固定用

(A) ボルト (プラス)	(B) スプリングワッシャー	(C) ワッシャー・小	(D) 六角ナット	(E) ワッシャー・大	(F) 六角ボルト
X3	X3	X3	X3	X4	X1

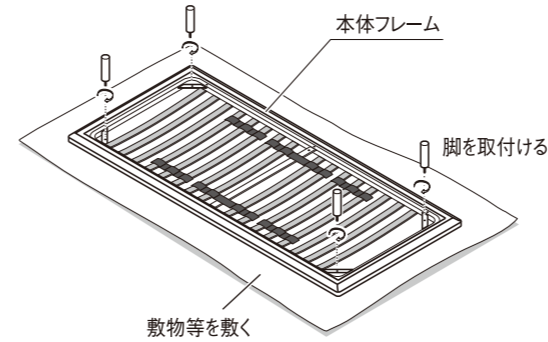
■ 背板 固定用

■ すべり止め/工具

(G) サポートパーツ	(H) ボルト (六角)	(I) ナット (六角)	(J) クッションすべり止め	(K) スパナ(17mm)	(L) 六角レンチ(4mm)
X3	X6	X6	X4	X1	X2

本商品組み立ての前にご準備ください

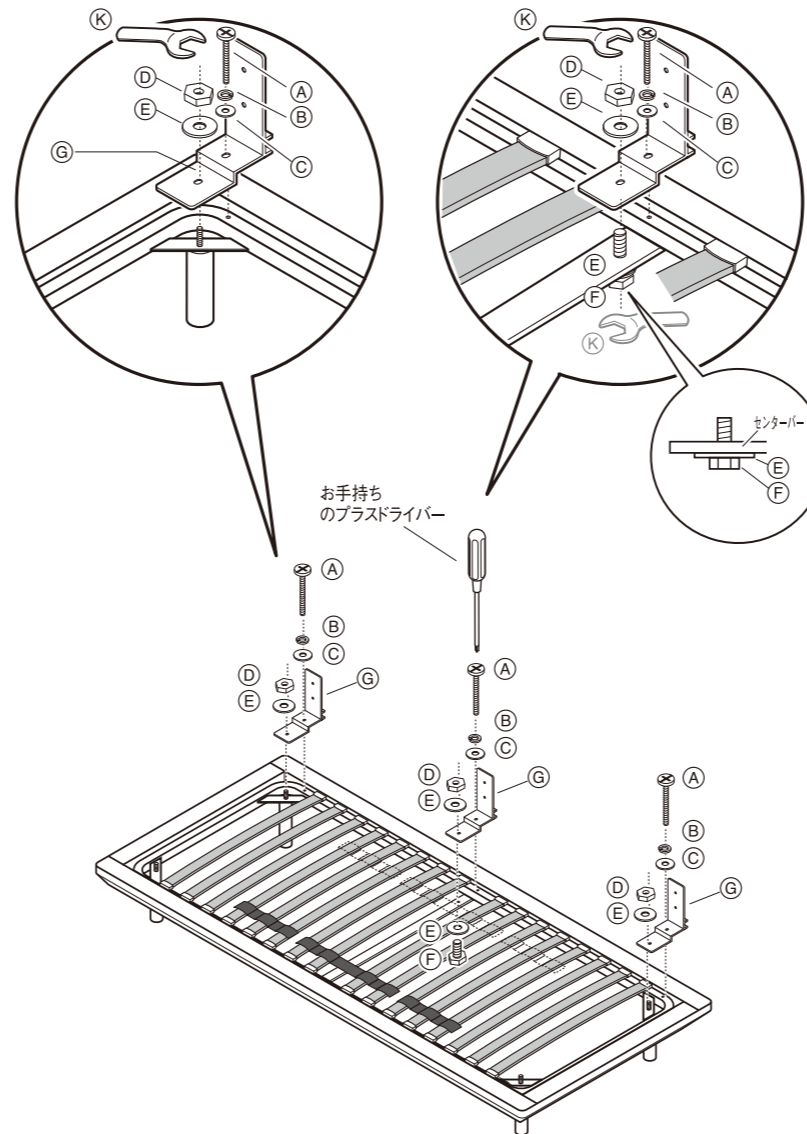
はじめに、あらかじめ別売「ベッドフレーム・スモール」に脚を取付けておいてください。



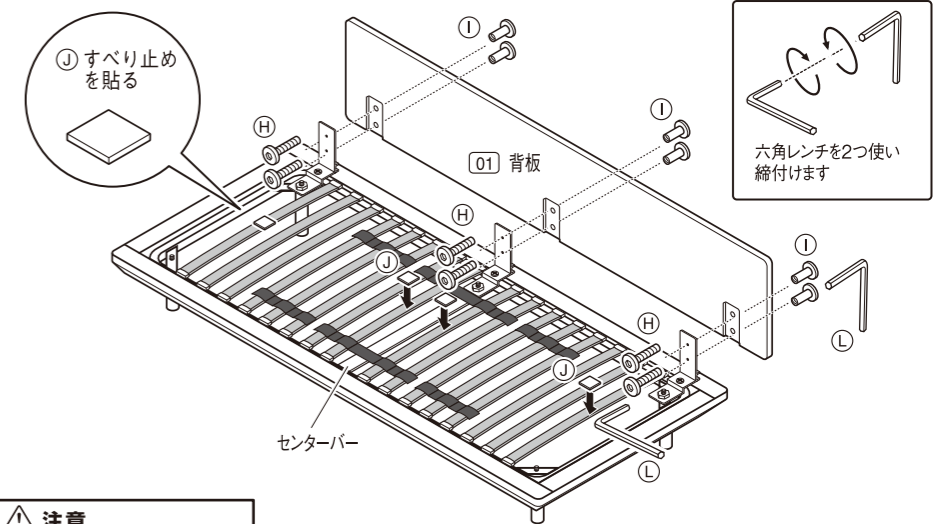
- 1 本体フレームの表側を上に出します。
 (G) サポートパーツを本体に取付けます。
 下図のように、パーツ(A)(B)(C)(D)(E)(F)を軽く締付けておきます。
 この際、(A)ボルトはプラスドライバーを使い、(D)六角ナットと(F)六角ボルトは(K)スパナを使用してください。
 軽く締付けたパーツは手順2で01背板を取付け後にしっかり固定します。

【サポートパーツ・脚部 / 2箇所】

【サポートパーツ・中央 / 1箇所】

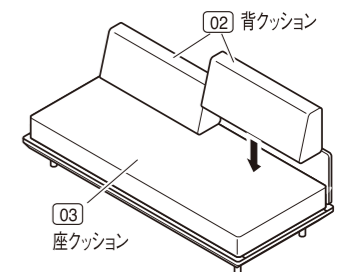


- 2 (H) ボルト(六角)と(I)ナット(六角)で01背板を挟み込むようにし、(G)サポートパーツに(L)六角レンチを使い取付けます。その後、六角レンチとスパナで、手順2で取付けたパーツも含め全てのフィッティングパーツをしっかりと締付け、固定してください。
 下図のように(J)クッションすべり止めを木製スラットの両端と、中央2箇所の計4箇所に貼付けます。(すべり止めはクッションを置く際に、本体からすべり落ちにくくするものです。)

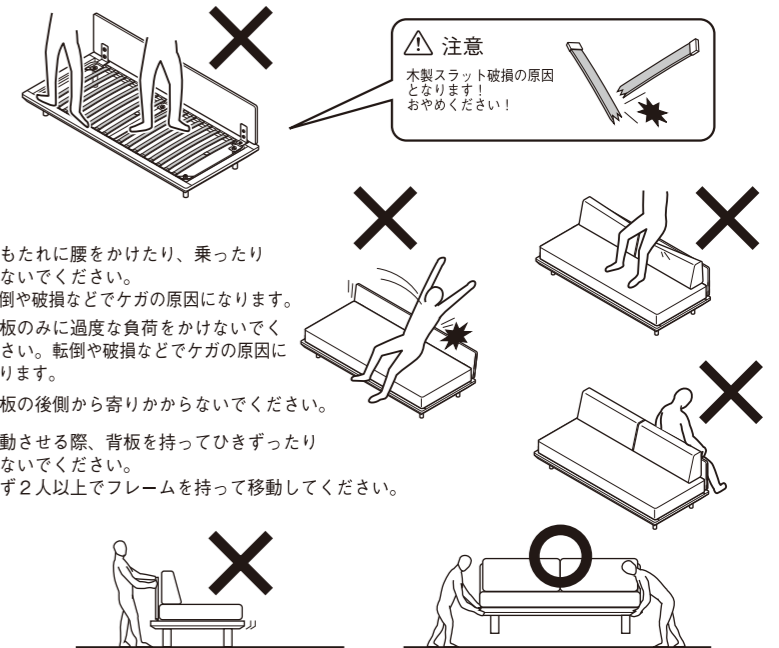


注意 ※背板を取付けの際、サポートパーツ等に手を挟まないようご注意ください。

- 3 02背クッション、03座クッションにカバー(別売)を取付けます。詳細はカバーに同梱の「ソファフレームカバー組立・取扱説明書」をご参照の上、各パーツにカバーを取付けてください。その後、本体にセットします。



- 注意 フレームの上や座面に立ったり、とんだりしないでください。破損やバランスを崩す等、思わぬケガにつながる危険があります。
 背クッション、座クッションを外した状態での使用はおやめください。破損、転倒など思わぬ事故の原因となります。必ず専用クッションをセットした状態でご使用ください。



- 壁を背にソファを設置する場合は壁から(10cm程)離して設置してください。背板にもたれる際、壁に背板が触ることがあるのでご注意ください。
- この商品は水平に保つように置いてください。ガタついたまま使用すると、破損の原因となることがあります。ご注意ください。
- パーツ取付けにゆりみがないか定期的に点検をし、安全をご確認の上ご使用ください。直射日光・暖房等の熱風・高温多湿での使用は、変形・変色・変質の原因となることがありますのでご注意ください。
- この商品は本紙「組立・取扱説明書」、及び別紙「取扱上の注意」をお読みいただき、正しくご使用ください。
- 「組立・取扱説明書」及び「取扱上の注意」に記載していない使用方法、設置方法等のご不明な点につきましては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。